



校長室だより

校長 山崎 聡子

避難訓練

2月14日(水)に、地震を想定した避難訓練を無告知で実施しました。実施したのは、中休みです。校庭で遊んでいた子供たちは、校庭の真ん中に集まり、体を低くして身を守る行動をとっていました。廊下では、どうしたらいいのか行動に戸惑う子供もいました。でもそれも学びの一つです。

「体を低くして、頭を守りましょう。」と声をかけると、廊下で戸惑っていた子供も素早く行動に移すことができました。揺れがおさまったという放送を聴き、校舎内にいる子供たちが校庭に避難しました。

私からは、地震が起きた際にとるべき行動として、3点話をしました。①身を低くすること②頭を守ること③動かないこと

次に、揺れがおさまり避難する際にとるべき行動として、「お・か・し・も」(お…おさない、か…かけない、し…しゃべらない も…もどらない)の4点を確認しました。最後に、地震が起きた時には、「自分の命は自分で守るんだ」と自分自身に話しかけることを忘れないようにと伝えました。

避難訓練で学習したことを伝え、家でも話し合いをしてほしいと子供たちに伝えました。いざという時のための備えをすることは必要です。御家族で話し合っしてほしいと思います。よろしくお願ひします。

児童会引き継ぎ式

2月13日(火)に、児童会引き継ぎ式を行いました。現児童会の子供たち一人一人が挨拶をしました。その後新児童会の子

供たちも自分の考えを伝え、全校から新児童会を担うことの承認を得ました。現児童会の人たちの頑張りや、素晴らしかったです。新児童会の人たちがその思いを受け継ぎ、さらにより良い学校を創るために力を発揮していくことを願っています。

引き継ぎ式で発信してくれた、一人一人の思いを順番に紹介していきたいと思ひます。

【令和5年度 児童会長】

今年度、私はこの相武台東小学校に困っている人がいたら自然と助けることのできる学校作りを目指し活動してきました。児童会のメンバーと話し合い、助け合いプロジェクトとして活動することにしました。みんなが書き出してくれた「助けてもらった事」で作り上がった月見団子を見て、助け合いの輪が広がっていることを実感しました。私の目指している相武台東小学校に近づいた事にととても嬉しく思うとともに、会長として一生懸命活動してきた事に充実感を感じることができました。そして会長を務めることにより学んだ事の一つが「話し合いの司会・進行」です。限られた時間の中で話し合いをスムーズに分りやすく進めるためには、どのようにしたら良いかを考えるようになり、話し合いを進める事が得意になりました。私は児童会を二年間務めさせていただきましたが、この二年間で学校生活をより良くするためにできることを考えて実行してきた事、様々な経験をさせていただいた事を活かし中学校でも頑張っていきたいと思ひます。二年間ありがとうございました。